

令和4年11月30日
東日本高速道路株式会社

2022年度冬期の道路交通確保の取り組み

NEXCO東日本(東京都千代田区)は、冬期の道路交通確保のため、『人命を最優先に、幹線道路上での大規模な車両滞留を徹底的に回避』という基本的な考え方のもと、今冬も雪氷対策作業等の着実な実施に努めます。

特に、大雪が予想される際には、大雪時のタイムライン(段階的な行動計画)に基づき、各種取り組みを実施します。(詳細は別紙参照)

《取り組み例》

- ・Twitter・LINEなどの様々なツールを活用した大雪時の事前広報と繰り返しの情報提供
- ・路面状況と降雪予測を用いた予防的通行止め
- ・監視カメラや道路巡回などによる車両滞留の早期発見と早期解消
- ・関係機関との連携や人員・機械の増強などによる雪氷対策作業における体制の強化

■大雪時のタイムライン(概略)

| 段階 | 大雪時のタイムライン(概略) | | 高速道路利用者への呼びかけ | | | | | |
|------|--|---------------------------------------|--------------------------------------|----|--------------|-------------|---------------------------|--------------------------------------|
| | 国・自治体・警察・気象台など | NEXCO東日本 | 記者発表 | HP | Twitter LINE | 高速道路影響情報サイト | テレビCM ラジオCM YouTube | 道路情報板 |
| 1週間前 | 気象情報の共有など | 通常の雪氷体制 | | | 冬装備 安全運転 | | 冬装備 安全運転 | 冬装備 安全運転 |
| 3日前 | 情報連絡本部での連携 | 体制強化 ・応援派遣 ・協力要請 (災害協定事業者など) | 大雪が予想される地域と時期 注意喚起・出控え | | | | 出控え (切替) | 注意喚起 |
| 1日前 | 大雪に関する緊急発表 | | 通行止め予測区間と時間帯 ※概ね6時間毎に見直し | | | | | 注意喚起 |
| 降雪中 | 情報の一元的収集・共有 関係機関での各種調整・協議 道路利用者や地域住民への 情報提供 | 立ち往生車・滞留発生前に 予防的通行止め 集中除雪 | 【通行止めの場合】 ・通行止め区間 ・作業状況・解除見込など | | | | | 冬タイヤ装着 /チェーン携行 規制情報 (通行止め等) |

冬の高速道路では、雪氷対策作業や冬用タイヤ等の冬装備装着のお願いなど、ご迷惑をお掛けしますが、気象予報や交通情報等をご確認いただき、高速道路の安全なご利用に、ご理解とご協力をお願いします。

■高速道路走行に関するお願い事項

- ① 大雪の気象予測がある場合や「大雪に関する緊急発表」が出された場合は、不要不急の外出を控えることや広域的な迂回、出発時間の変更等の計画見直しをお願いします。
- ② 冬用タイヤ装着とチェーン携行等の冬用装備を早めにご準備いただき、雪道を走行する際の早めのチェーン装着をお願いします。
- ③ 雪道での更なる安全運転を心掛けていただきますようお願いします。
- ④ 大雪時の情報提供を繰り返し行いますので、お出かけ前には最新の天気予報や交通情報等をご確認ください。

NEXCO東日本グループでは、2021～2025年までの期間を「SDGsの達成に貢献し、新たな未来社会に向け変革していく期間」と位置づけ、様々な取り組みを行っています。

今回の「雪氷対策期間の着実な実施」については、安全な道路空間の提供などにつながる事業活動としてSDGs目標の3番、9番に貢献するものと考えています。

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**



1. 様々なツールを活用した大雪時の事前広報と繰り返しの情報提供

大雪が予想される時は、概ね3日前から関係機関と連携した事前広報(緊急発表)や記者発表、「不要不急の外出の自粛」や「冬用タイヤ装着やチェーン携行等のお願い」などの協力の呼び掛けを行い、1日前から通行止め実施の可能性のある区間、日時、広域迂回等の情報提供を繰り返し実施します。

(1) 関係機関と連携した事前広報の実施【3日前～】

- ・国土交通省、気象庁等と連携した緊急発表を実施
- ・記者発表や、コーポレートサイト上のお知らせ等で、「不要不急の外出の自粛」、「冬タイヤ装着やチェーン携行等のお願い」の広報を実施
- ・CM等を活用した大雪予報時の出控えのお願い(大雪予報時には出控え編へ切替え)

(2) 高速道路の通行止め予測区間の公表【1日前～】

- ・降雪見通しを踏まえ通行止め実施の可能性のある区間を公表
- ・概ね6時間毎に最新の気象予測により情報を見直し繰り返し公表

(3) 広域迂回情報提供

- ・予防的通行止め実施時には、広域情報板や、コーポレートサイト、Twitter等を活用し、広域迂回等の情報提供を実施

大雪に関する緊急発表 送信日時: 令和3年12月24日19時00分 情報完

関係各位
新潟、富山、石川県内
新聞社、テレビ放送局、ラジオ放送局、各道路管理者、県市区町村、各業界団体、警察、「道の駅」

Check
国土交通省 雪害対策技術センター
新潟地方気象ホームページ
気象庁 新潟地方気象台

（道路に関すること）
国土交通省 北陸地方整備局
道路管理課長 稲本 義昌(内線4411)
電話 025-280-6880(代表)
高速道路に関すること
東日本高速道路株式会社新潟支社
保安部長 重 一郎
電話 025-241-5111(代表)
中日本高速道路株式会社金沢支社
保安計画課長 中島 賢治
電話 076-240-4930(代表)
公共交通機関に関すること
国土交通省 北陸信越運輸局
安全防災・危機管理課長 石月 秀明
電話 025-285-9000(代表)
気象の見直しに関すること
気象庁 新潟地方気象台
気象防災情報調整官 亀井 正久
電話 025-281-5871(代表)

○ 北陸地方では強い冬型の気圧配置となるため、25日夜から26日明けにかけて荒れた天気や大雪となる見込みです。26日明けにかけて山沿いや山地に加えて平地でも大雪となる見込みです。26日から27日にかけて新潟県や富山県では警報級の大雪となる可能性が高いでしょう。大雪や吹きさらしによる交通障害に警戒してください。

○ 外出前の対応として、事前の備え、リスクを避ける行動をお願いします。

○ 不要不急の外出を控えてください。車が立ち往生するおそれがあります。

○ やむをえず外出される場合や、お仕事で車を使用される場合には、最新の気象情報、道路情報を確認して頂くとともに、チェーンの装着(携行)、広域迂回の実施等の通行ルートの見直しにも協力をお願いします。

○ 公共交通機関において、遅れや運延が発生するおそれがあります。今後の公共交通機関の運行情報に注意してください。

○ 荷物の集配運延が生じる可能性がありますので、ご留意ください。

関係機関と連携した広報(緊急発表)

(事例:R3.12.24北陸地方整備局、NEXCO東日本 新潟支社他)

NEXCO 東日本 お知らせ

令和3年12月25日

大雪及び吹雪のため高速道路のご利用通行止めが予想されます
(12月25日(土)6時発表)

12月25日(土)日中から12月26日(火)道中にかけて、東本の日本海側を中心に、広い範囲で大雪や吹雪となるおそれがある緊急発表がなされています。大雪及び吹雪(視界不良)のため、NEXCO東日本管内の高速等の規制が予想されます(詳しくは、別紙をご覧ください)。

不要不急の外出は控えお過ごしください。やむを得ず高速道路の通行止めやチェーンの携行をお願いします。

また、高速道路に進行する一般国道等においても通行止めがあります。

高速道路上では自力走行不能車両が一台でも発生すると、おそれがあります。お出かけの際は最新の気象予測・道路状況やチェーン装着をお願いします。

なお、運送事業者及び荷主企業の皆さまにおかれましては、広域迂回や運送日の調整をご検討いただきますよう、ご協力を(次更新は12月25日(土)12時を予定しております)。

【メールタイプでの高速道路は、法令違反です。】

当社では引き続き、今後の気象予測に基づき、高速道路へについて、**公衆WEBサイト**で情報を提供するほか、**公衆Twitter**情報も提供しますので、是非ご確認ください。

● 当社の公衆WEBサイト

- [当社の公衆WEBサイト](#)
- [ドライブカメラのPC/スマホアプリ](#)
- [ドライブカメラの携帯版](#)

現在の高速道路の通行止め区間、降雪予測、ライブカメラなど、

通行止め区間予測広報

(事例:R3.12.25 6時発表)

**E46北上西ー湯田 ユキ通行止
秋田方面 E13東中道もご利用を**

**E46湯田ーE46北上西 ユキ通行止
仙台方面 E13東中道もご利用を**

道路情報板を活用した広域迂回情報提供



Twitterを活用した広域迂回情報提供

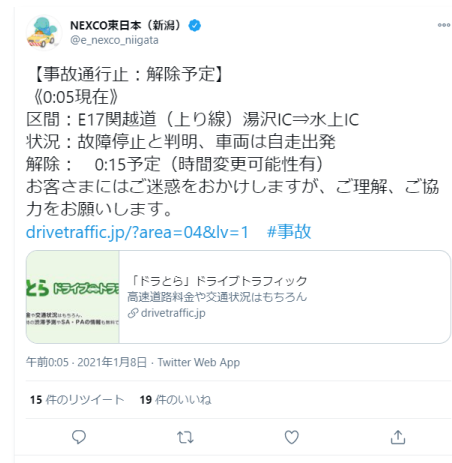
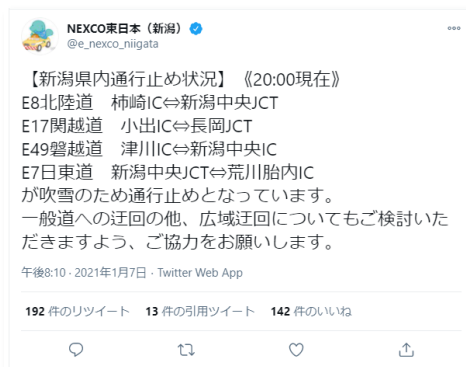
(4) 様々なツールを活用した情報発信

- ・記者発表や、コーポレートサイトの他、Twitter、LINEアカウント、物流事業者・荷主企業向け情報サイト、CM(テレビ・ラジオ)、WEB広告(Youtube・バナー広告)、休憩施設内デジタルサイネージ、道路情報板等、あらゆる情報提供ツールを活用し、出控え、通行止め予測、通行止め実施状況や解除見通し等の情報提供を実施

1) Twitter

- ・Twitterにおいて、通行止め予測、通行止め実施状況、解除見通し等の情報提供を実施

| | |
|-------------------------|-------------------|
| NEXCO東日本(道路防災情報)公式ツイッター | @e_nexco_bousai |
| NEXCO東日本(北海道)公式ツイッター | @e_nexco_hokkaido |
| NEXCO東日本(東北)公式ツイッター | @e_nexco_tohoku |
| NEXCO東日本(関東)公式ツイッター | @e_nexco_kanto |
| NEXCO東日本(新潟)公式ツイッター | @e_nexco_niigata |



Twitterを活用した広域迂回・通行止め解除見込み広報

2) LINE公式アカウント「NEXCO東日本」

・LINE公式アカウントで、11月16日(水)からNEXCO東日本管内全域の冬道の情報配信を開始



LINE公式アカウント「NEXCO東日本」

3) ドライブトラフィック(ドラとら)

・高速道路の通行止め区間、気象予測、路面状況予測、気象実況、ライブカメラ画像などを掲載

| | 13日 (月) | | | | 14日 (火) | | |
|------------|---------|-----|-----|-----|---------|-----|-----|
| | 10時 | 13時 | 16時 | 19時 | 22時 | 01時 | 04時 |
| 天気 | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | ☀ |
| 路面状況 | 🌨 | 🌨 | 🌨 | 🌨 | 🌨 | 🌨 | 🌨 |
| 降雪量 (cm/h) | 1 | 1 | 1未満 | 1 | 1未満 | 0 | 0 |

ドライブトラフィック(ドラとら) <https://www.drivetraffic.jp>

4) 高速道路情報提供サイト

・高速道路会社が共同で、株式会社ウェザーニューズと連携し、「高速道路の情報提供サイト」をオープンし、大雪の際のドライブプランの検討に役立つ情報を提供



高速道路情報提供サイト <https://ex-ssw.com>

5) マンモシ博士 冬の高速道路ガイド

・NEXCO東日本のドライバー向けWebサイト「ドラぷら」のコンテンツ「マンモシ博士 冬の高速道路ガイド」にて北海道、東北、関東、新潟それぞれの気象概況や安全チェックポイントマップなどをお知らせ

ドラぷら E-NEXCO Drive Plaza

マンモシ博士 冬の高速道路ガイド

マンモシ博士 冬の高速道路ガイド
 ~冬道運転役立ち情報やリアルタイム情報が満載~

備えよう、冬道運転。控えよう、大雪運転。

各地方気象概況
 北海道 東北 関東
 新潟
 北海道地方は、湿った空気の影響を脱げます。次第に曇が広がり、雨の降る所もあるでしょう。スピードの出しすぎに注意して、安全運転でお出かけ下さい。

大雪予報時 外出は控えよう!
 冬道運転の心がまえ
 大雪時は危険がいっぱい! 外出はお控えください

NEXCO東日本のおまかせマンモシプレゼント!
大雪予報時 外出は控えよう!

現在の状況をライブ映像でチェック
ライブカメラ LIVE CAMERA

マンモシ博士 冬の高速道路ガイド <https://www.driveplaza.com/special/manmoshi/>

6) CM広報

- ・冬用タイヤの準備、冬道の安全運転、情報確認に関する呼び掛けCM
- ・大雪予報時の出控えのお願いCM(大雪予報時には出控え編へ切替え)



CM広報(冬道の安全運転編)

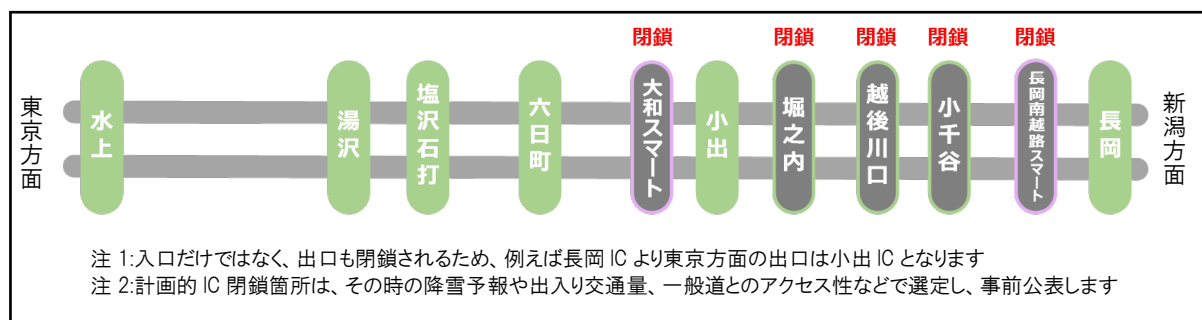


CM広報(出控え編)

2. 路面状況と降雪予測による予防的通行止め

短期間の集中的な大雪による立ち往生車両の発生等に伴う車両滞留の発生が予見される場合は、路面状況と降雪予測による「予防的通行止め」を実施します。これにより、車両滞留の発生を回避するとともに、集中的な除雪作業を実施による早期の交通確保に努めます。

また、「大雪に関する緊急発表」が出されるような場合には、ICランプ部での車両スタックリスクの低減と本線除雪能力の向上のため、関係機関等と調整のうえ、新潟県域の一部ICを事前計画的に閉鎖します。



計画的 IC 閉鎖の実施イメージ(関越道の場合)

3. 車両滞留の早期発見・早期解消の取り組み

車線閉塞を伴う事故等の発生を早期に把握するために、厳しい登り坂の区間や過去に立ち往生が発生した区間など、立ち往生リスク箇所に増設している監視カメラに加えて、ウェアラブルカメラを全管理事務所に配備し、現地巡回班の映像をリアルタイムで共有・確認し、迅速な判断につなげます。

立ち往生車両の救出に備えて、トラクターショベル・大型レッカー等の救出用車両を事前配備し、原因車両を速やかに退避させるとともに、新たな車両の進入を抑制するために、通行止めを早期に行います。

また、滞留車両を早期に解消するために、通行止めをした上で、中央分離帯開口部の活用や逆走など現地状況に応じた対応を図ります。



ウェアラブルカメラによる現地状況の把握



トラクターショベルによるスタック車両の退避
(事例:R3.12.27関越道(下)小出IC~六日町IC)



除雪車によるスタック車両の退避
(事例:R4.1.14秋田道(下)北上西IC~湯田IC)



逆走による滞留車解消
(事例R4.1.18磐越道 磐梯河東IC~猪苗代磐梯高原IC)

4. 滞留車両の乗員保護の取り組み

各管理事務所において、飲料、軽食、エマージェンシーシート、携帯トイレ、情報収集できる案内チラシ等を準備し、滞留が長時間になる恐れがある場合に配布します。また、乗員保護のタイムラインに基づき、バギー隊要請、トイレカー派遣、バス休憩所手配、避難所やホテルなどへの一時避難の支援などを関係機関と連携して行います。



滞留者への配布セット例



トイレカーと中央分離帯乗り越え梯子の設置
(事例:R4.1.18磐越道交通事故による滞留発生時)



支援物資配布(バギー隊)

乗員誘導(仮設デッキ設置・一時避難所バス)

乗員保護訓練状況
(事例:R3.11.16 関越道 乗員保護訓練)

5. 雪氷対策作業体制の強化

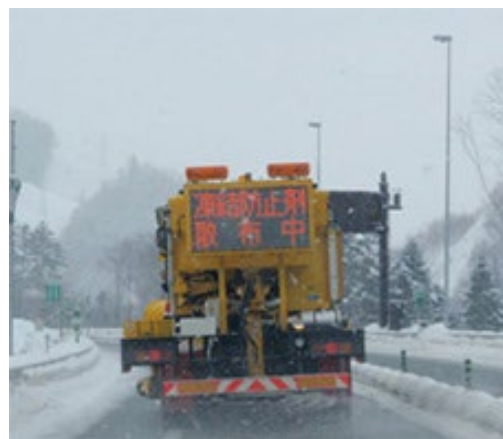
大雪時のオペレーションを更に確実なものにするために、降雪予測を基に、より早い段階で対応準備を行います。国、自治体、高速道路会社、警察、気象台、利用者団体等から構築される「情報連絡本部」などの関係機関との連携を密にするとともに、応援体制を構築し、広域で除雪作業機械・作業員等の応援派遣を調整することで、大雪時の対応を強化します。応援派遣は、グループ会社のみならず災害協定を締結している事業者や工事受注者に協力要請しながら体制を拡充します。

雪氷作業車両は、除雪車、湿塩散布車、ロータリ除雪車、トラクターショベルを計25台増車しました。昨シーズンの73台と合わせて約100台増車し、雪氷作業体制を強化しています。

また、南岸低気圧による首都圏の大雪が予測された際には、遠方からの移動を考慮し、当社管内広域からの応援を早期に調整します。昨シーズンの南岸低気圧においては、関東支社管内で人員約2400名、車両機械約630台規模の体制を構築して対応にあたりました。



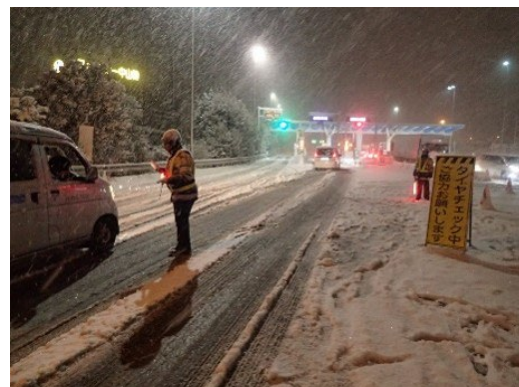
除雪作業



凍結防止作業



路肩排雪作業



冬用タイヤ装着指導